

2008 年 JACM 総会議事録

1. 日時 2008 年 6 月 30 日 (月) 12:40-13:40

2. 場所 イタリア・ベニス・リド島、WCCM8-ECCOMAS2008 会場内 Room CAS1.4

3. 出席者 (順不同・敬称略)

矢部孝会長 (東工大)、吉村忍副会長・事務局長、池田徹 (京大)、磯部大吾朗 (筑波大)、岡田裕 (鹿児島大)、荻野正雄 (九大)、金山寛 (九大)、越塚誠一 (東大)、塩谷隆二 (東洋大)、杉本振一郎 (東大)、武富紳也 (京大)、只野裕一 (佐賀大)、立川雄也 (九大)、中村恭志 (東工大)、西岡俊久 (神戸大)、藤本岳洋 (神戸大)、古川知成 (UNSW)、松本龍介 (京大)、宮崎則幸 (京大)、宮村倫司 (日大)
以上 20 名

4. 配布資料

資料 08-1 2008 年 JACM 活動報告

資料 08-2 JACM 規約 (2008.6.30 改)

5. 議事

5. 1 会長挨拶

矢部会長より、挨拶があった。

5. 2 運営委員及び役員改選について (資料 08-2)

矢部会長、吉村副会長より、JACM が 2002 年 12 月に発足してから 6 年が経過し、JACM として開催に注力してきた APCOM'07-EPMESC XI 会議も成功裏に終了し、その決算も無事終了したことから、本年、運営委員及び役員改選を行いたい旨の提案があり、了承された。

5. 3 JACM Award 募集について

吉村副会長・事務局長より、JACM Award の募集を近々開始する旨の報告があった。

5. 4 2008 年度活動報告 (資料 08-1)

吉村副会長・事務局長より、資料 08-1 に基づき、2008 年度活動報告が述べられ了承された。

(1) 会員数

268 名 (2008.6.30 現在)

(2) メールアドレス変更

事務局 jacm ハイフン jim アットマーク save.sys.t.u-tokyo.ac.jp

全員 jacm アットマーク save.sys.t.u-tokyo.ac.jp

(注 2009 年 6 月 30 日現在は、

事務局 jacm ハイフン jim アットマーク save.sys.t.u-tokyo.ac.jp

全員 jacm ハイフン kaiin アットマーク save.sys.t.u-tokyo.ac.jp)

(3) APCOM'07-EPMESC XI(2007.12.3-12.6、京都) (JACM 共催) 概要報告

・参加者数 673 人 (国内 429 人、国外 244 人) (学生 149 人)

- ・参加国数 34 ヶ国
- ・特別講演 1 件、基調講演 27 件、MS 44 件、講演数 520 件（13 並行セッション）
- ・学術・企業展示 38 件
- ・学生優秀論文発表賞、ビジュアルリゼーション賞、若手研究者支援
- ・開催費規模 約 4600 万円

(4) WCCM8-ECCOMAS2008, Venice, Italy, 30 June - 5 July 2008 (JACM 協力)
(<http://www.iacm-eccomascongress2008.org>)

以下の 4 件のミニシンポジウムが JACM メンバーにより企画された。

(1) Advanced Numerical Approaches for Complex Multi-phase Flows

(T. Yabe, N. Tanaka, F. Xiao)

(2) Advancement in Numerical and Physical Modeling of Free-Surface Flows

(L. Shen, F. Xiao)

(3) Computational Fracture Mechanics of Heterogeneous Materials and Structures

(N. Miyazaki, T. Ikeda)

(4) Simulation Technology towards the Hydrogen Use World

(H. Kanayama, N. Miyazaki)

(5) IACM Thermatic Conference

FEF09 (15th International Conference on Finite Elements in Flow Problems)

April 1-3, 2009, Tokyo (JACM 共催)

JACM が共催している標記会議への積極的な参加者勧誘が呼びかけられた。

(6) WCCM 9/APACOM2010, 26-30 July, 2010, Sydney (JACM 協力)

JACM として、表記会議へ積極的に協力していくことが了承された。

(7) 第 6 回 ADVENTURE 定期セミナー、2008 年 9 月 29 日、東京 (JACM 共催)

標記セミナーのアナウンスがあった。

(8) JSME 計算力学技術者認定事業、2008 年 12 月 13 日、東京、名古屋、大阪、金沢、福岡
(JACM 協賛)

標記認定事業への協力が呼びかけられた。

5. 5 次回予定

2008 年秋頃

以上